

## アジア国立公園会議の概要

( 1 ) 名 称 : 第 1 回アジア国立公園会議 ( The First Asia Parks Congress )

( 2 ) 主 催 : 環境省、IUCN

( 3 ) 会 場 : 仙台国際センター ( 宮城県仙台市青葉区 )

( 4 ) 開催期間 : 平成 25 年 11 月 14 日 ( 木 ) ~ 17 日 ( 日 ) ( 4 日間 )  
開会式及び基調講演は前日 ( 11 月 13 日 ) 夕刻に開催

( 5 ) 対象範囲 ( 国 ) と招待について :  
東アジア、東南アジア、南アジアの各国

( 6 ) 参加人数 ( 想定 ) :  
500 名 ( うち日本人 300 名 )

( 7 ) 目 的 :

- アジアの保護地域における成功例を世界に紹介するとともに、その価値を示し、多様な関係者との関係を深めるとともに、支持の拡大に資する。
- アジア地域の経験を共有するとともに、世界全体への貢献を推進する。
- アジアの保護地域のための行動指針を定め、愛知目標と保護地域作業計画の目的の達成に向けた活動を推進する。
- 問題解決能力など、アジアの保護地域関係者の能力向上を推進する。
- 2014 年の世界国立公園会議等の関連する地域レベルや世界規模の会合において、アジアの視点・意見を発信する。  
三陸復興国立公園をはじめとする我が国の国立公園及び国立公園制度について海外に紹介する機会としても活用。

( 8 ) テーマ :  
アジア国立公園会議準備会合 ( 平成 23 年 11 月 ) における議論を踏まえ、人と自然、人と人、保護地域と保護地域の外部をつなげるという趣旨を込めて、アジア国立公園会議のテーマを「国立公園がつなく ( parks connect )」とする。